



文教ペンギンルーム

「子育てトライアングルあいあい」 ニュース 2026年冬の特別号



昨年は文教ペンギンルームの活動にご協力をいただきまして、ありがとうございました。みなさんにお越しいただき、ペンギンルームは笑顔であふれ、にぎやかな1年となりました。今年もどうぞよろしくお願いします。

★文教ペンギンルーム 1月・2月の活動予定★

★1月21日水曜日
10:45～12:00

参加申し込みQRコード



ペンギン広場④ スペシャル企画第二弾

～簡単な編み物をしよう～

対象：0～3歳迄の未就園のお子様と保護者様

定員：親子15組

企画：小林美花・三宅彩枝

編み物講師：こども発達学科3年生 小島里穂



ペンギンルームのおもちゃで遊べます！普段の広場と同時に、こども発達学科3年生の、小島里穂さんが講師となり、アクリル毛糸で道具を使わないゆび編みによる、簡単な編み物の仕方を教えてもらいます。毛糸はこちらで準備していますので、無料で参加できます。保護者の方が製作している間は、学生たちがお子さんと遊んでいます。

お申し込みは別紙チラシまたは、こちらのQRコードからお願いします。定員になり次第締め切らせて頂きます。

★2月16日月曜日
10:40～12:00

参加申し込みQRコード



ママサポートプログラム

～子どもにわかりやすい伝え方とは？：ダブルバインドについて～

対象：子育て中の保護者様（お子様の年齢不問）

定員：10組

話題提供：専門母親アドバイザー 植木 克美

（北海道教育大学大学院学校臨床心理専攻教授）



ママサポートプログラムとは、子育てのストレスを軽減し、より楽しく子育てをするためのヒントについて、参加のみなさんと一緒に考えるプログラムです。北海道教育大学大学院学校臨床心理専攻教授の植木克美先生をお迎えし、ダブルバインド（2つの矛盾するメッセージの板挟み）等についてお話して頂きます。子どもにとってわかりやすい伝え方を一緒に考えてみましょう。託児はありませんが、お子さんとご一緒に参加していただいても大丈夫です。

お申し込みはこちらのQRコードからお願いします。定員になり次第締め切らせて頂きます。

【問い合わせ先】

北海道文教大学 子育て教育地域支援センター（通称 文教ペンギンルーム）

担当：相馬 哲也(センター長)・西野 美穂・山本 愛子・小林 美花・三宅 彩枝

Email penguin@do-bunkyo.ac.jp 電話番号(0123)34-0019(代表)

